

MISRA Cルールチェッカ SQMLint ご使用上のお願い -- 誤った構造体の定義について --

MISRA Cルールチェッカ（ルネサスコンパイラ用拡張機能）SQMLint の使用上の注意事項を連絡します。

- 誤った構造体の定義について

1. 該当製品

SQMLint V.1.00 Release 1 および V.1.01 Release 00

2. 内容

文法として不正な構造体定義の後に、その構造体をメンバの宣言に使用するとSQMLintが異常終了することがあります。

2.1 発生条件

以下の条件をすべて満たす場合に発生します。

- (1) メンバを持たない構造体を定義する。
- (2) 共用体を定義する。
- (3) (2)のメンバとして、(1)の構造体をメンバに持つ構造体を宣言する。

2.2 発生例

例1

```
-----  
struct S {          /* 発生条件(1) */  
};  
  
union U {          /* 発生条件(2) */  
    struct {  
        struct S Byte0; /* 発生条件(3) */  
    };  
};
```

```
    } x;  
    int y;  
};  
-----
```

例2

```
struct S1 {          /* 発生条件(1) */  
};
```

```
struct S2{  
    struct S1 Byte0;  
};
```

```
union U {           /* 発生条件(2) */  
    struct S2 x;     /* 発生条件(3) */  
    int y;  
};  
-----
```

3. 回避策

構造体定義エラーが出ないように、プログラムに応じてCソースコードを変更してください。

4. 恒久対策

次期バージョンで改修する予定です。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。